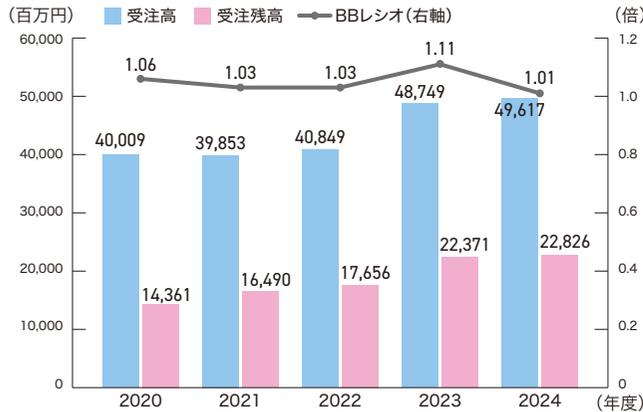


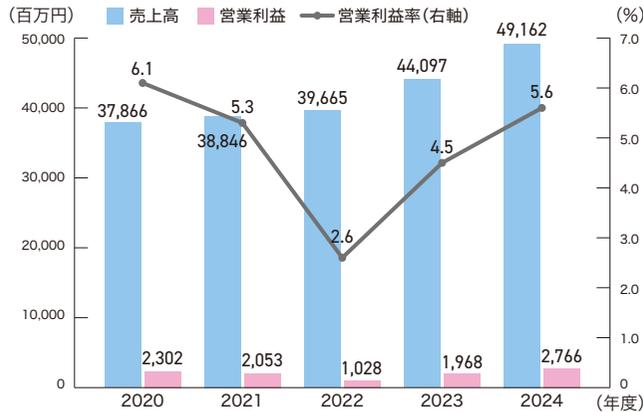
財務ハイライト

◆ 受注高と受注残高及びBBレシオ



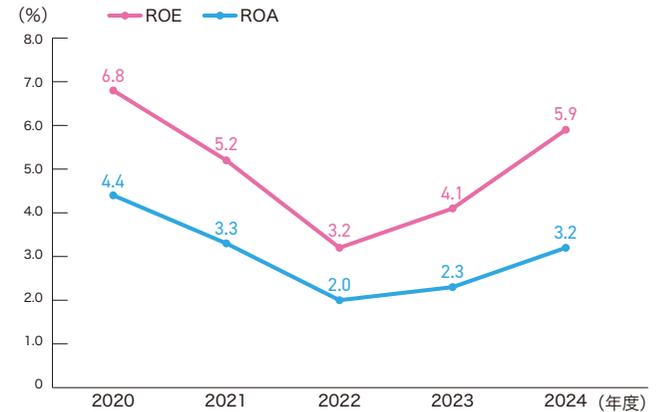
2024年度の受注高は前年度比1.8%増の496億円となり、期末受注残高は同2.0%増の228億円となりました。受注残高はBP関連が大きく増加し、AP関連はほぼ横ばいになりました。

◆ 売上高と営業利益及び営業利益率



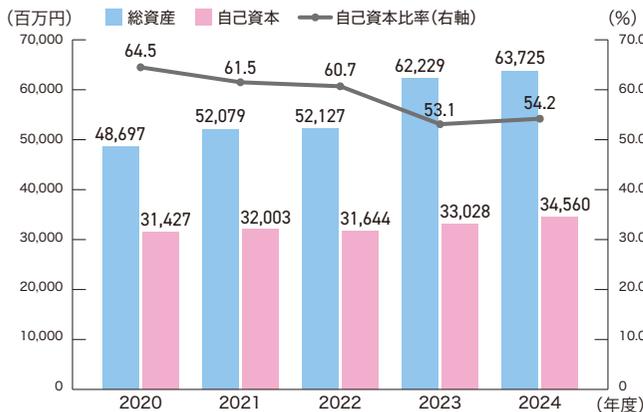
2024年度の売上高は前年度比11.5%増の492億円、営業利益は同40.5%増の27.7億円といずれも過去最高を更新しました。営業利益率は同1.1pt改善の5.6%となりました。

◆ ROEとROA



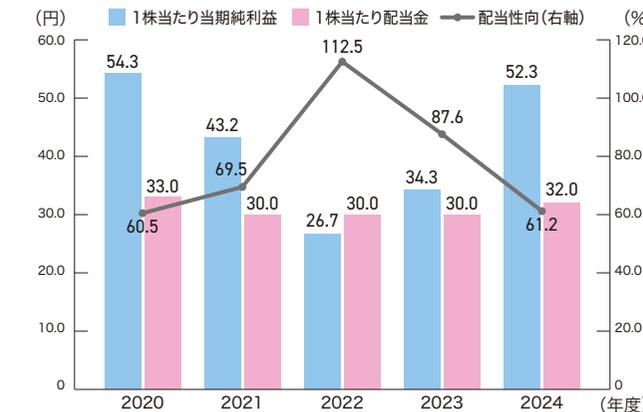
2024年度のROE(自己資本当期純利益率)は前年度比1.8pt改善の5.9%となりました。純資産の増加が同4.5%増にとどまる中、営業利益の改善が大きく寄与しました。

◆ 総資産と自己資本及び自己資本比率



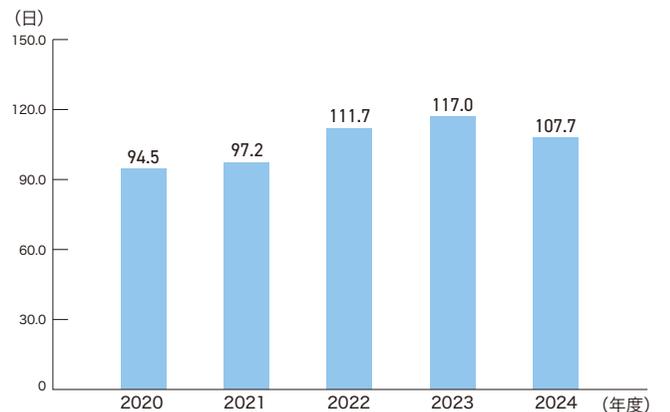
2024年度の自己資本比率は前年度比+1.1ptの54.2%となりました。利益剰余金に加えて、有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の増加などが寄与しました。

◆ 1株当たり当期純利益と配当金及び配当性向



2024年度の1株当たり配当金は前年度比+2円の32円となり、配当性向は61.2%になりました。当社は配当性向60%以上を還元方針に掲げており、株主還元の強化を進めています。

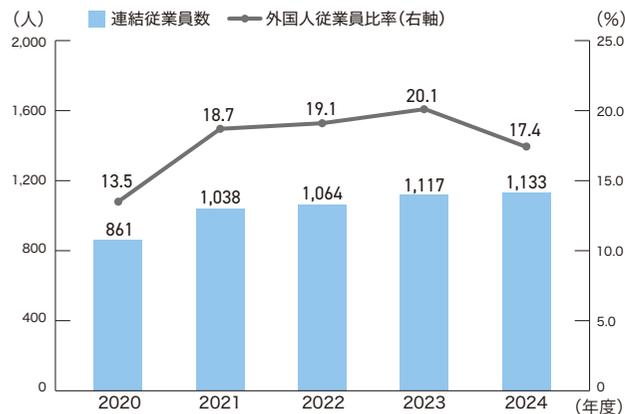
◆ キャッシュ・コンバージョン・サイクル



2024年度のCCC(棚卸資産回転日数+売上債権回転日数-仕入債務回転日数)は、前年度比約9.3日短縮となりました。前受金に相当する契約負債の増加が寄与しました。

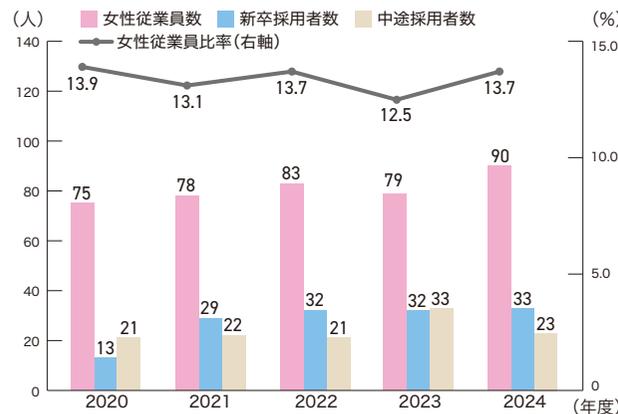
サステナビリティ情報ハイライト

◆ 連結従業員数と外国人従業員比率



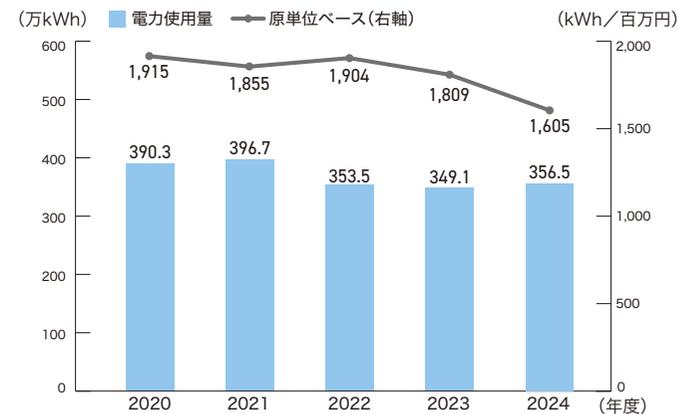
2024年度末の連結従業員数は、前年度末比16人増加の1,133人となりました。一方、外国人従業員比率はタイ製造工場の合理化推進により減少し、17.4%となりました。

◆ 女性従業員数と新卒採用者数及び中途採用者数(単体)



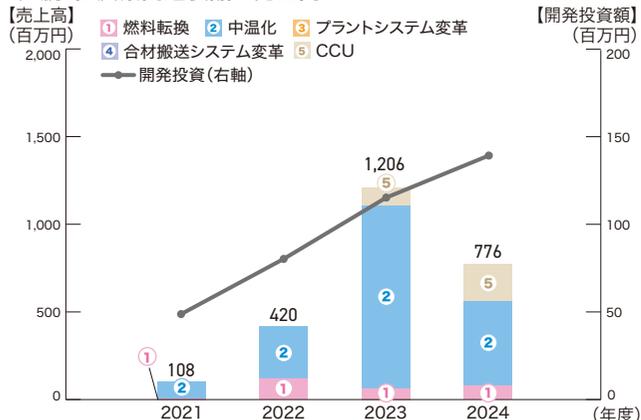
2024年度末の単体ベースの女性従業員数は、前年度末比11人増の90人となりました。また、新卒採用者数は33人と高水準を維持し、中途採用と合わせて56人となりました。

◆ 電力使用量と単位生産高(単体)



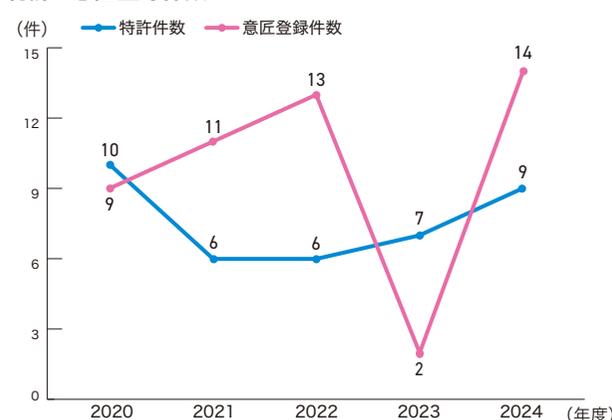
2024年度の電力使用量は、前年度比2%増の356.5万kWhとなりました。一方、生産高で除した原単位電力使用量は同11%減となり、引き続き削減を継続しました。

◆ 脱・低炭素関連製品の売上高



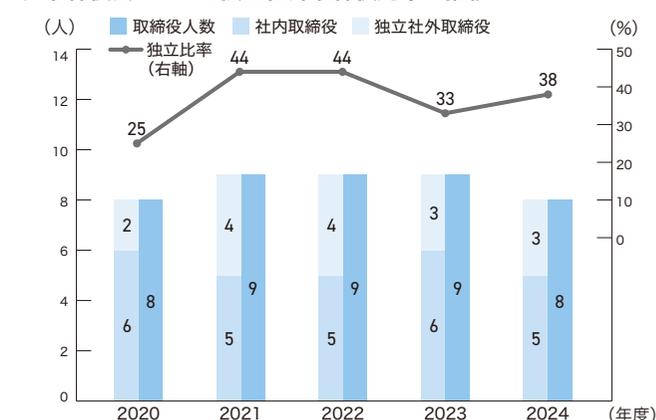
マテリアリティの一つにカーボンニュートラルの実現があり、脱・低炭素関連製品の売上高をKPIにしています。2024年度は中温化装置の特需一巡で8億円弱となりました。

◆ 特許と意匠登録件数



2024年度の特許数は9となり前年度比+2件、意匠登録件数は14で同+12件となりました。引き続き、新製品開発に向けた特許と意匠登録の強化を続けます。

◆ 取締役会における独立社外取締役比率の推移



2024年度の実取締役は8人、このうち独立社外取締役が3人で、全体の38%を占めました。引き続き、ガバナンスの強化を進めてまいります。